

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

三位一体の主日 Trinity Sunday

神は、その独り子をお与えになるほどに、世を愛された(ヨハネ3・16)

“God loved the world so much that he gave his only Son”(Jn 3:16)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun.10:00am (日本語) & 4:00pm (English)

福祉部給食

先週金曜日6月9日午前11時より中断していたホールスへの給食を週一回、毎金曜日で復活することになりました。この活動はジェス神父さまの命名で「ステファノ会」という名で呼ぶことにもなりました。お手伝いいただける方執行部までお申し出下さい。

聖地巡礼の企画

2年半～3年後を目指して聖地巡礼を企画しました。

1. 毎月一定額を積み立てる。
2. イスラエルの聖地巡礼
3. 予定同行司祭：アウグスチノ修道会司祭
4. 期間8～10日間

詳しくは本橋または秋元までお問い合わせください。

聖書勉強会

今日は聖書勉強会です。

聖書勉強会は原則毎月第4日曜日のミサ後11:30より小聖堂で行っています。たくさんの方の参加をお待ちしています。
(宣教部:シスター植木)

献堂50周年記念事業第6期(1月～6月)献金報告

2017年第6期報告(5月末現在)

申込者数:82名(目標:200名)

献金合計:1,729,805円(目標:3,000,000円)1期からの合計は14,642,772円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

50周年ロザリオの祈りの報告(2017年分)

5月は15名180環で、累計61名709環です2017年も3,000環が目標です。よろしくお祈り致します。

(50周年委員会)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **14,642,772 yen**. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Tagalog Na Misa

Tuwing unang Mierkules ng bawat buwan ay magkakaroon ng Tagalog na Misa (alas 10:30 sa umaga). **July 5** ang Mierkules sa mga darating na buwan. May kumpisal at novena din sa mga ganoong araw.

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、6月22日(木)、7月20日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

カフェの日

本日カフェを開きます。サンドウィッチ200円とおにぎり100円を販売します。麦茶と茶菓は無料ですのでご利用ください。(白濱)

合同地区集会のお知らせ

6月11日 中・東葛西地区

6月25日 浦安、松江・船堀、南葛西

7月2日 北・西葛西、市川・行徳、江東

共同祈願の祈り

神は、ひとり子を与えるほど
世を愛してくださった。

その他今後の予定

06月11日(日) 三位一体の主日

06月18日(日) キリストの聖体 京葉宣教協力体合同堅信式 初聖体式

06月25日(日) 年間第12主日

07月02日(日) 年間第13主日

今週の掃除は6月17日(土)

清新町地区です。皆さまご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty June 17th Saturday

Seishin-Cho Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境から**タイル2枚分(約60cm)あけて**並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。

『三位一体の主日』A年

今日の福音 ヨハネによる福音(3:16-18)

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。御子を信じる者は裁かれない。信じない者は既に裁かれている。神の独り子の名を信じていないからである。

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to John (3:16-18)

The Father sent us his Son

Jesus said to Nicodemus,

“God loved the world so much that he gave his only Son, so that everyone who believes in him may not be lost but may have eternal life. For God sent his Son into the world not to condemn the world, but so that through him the world might be saved. No one who believes in him will be condemned; but whoever refuses to believe is condemned already, because he has refused to believe in the name of God's only Son.”

This is the Gospel of the Lord

【 福音朗読 】

神が御子を遣わされたのは、
御子によって世が救われるためである

[ファリサイ派の議員であるニコデモとの対話
(ヨハネ 3 : 1-15) に続いて語られている。
イエス自身のことばとも、福音記者のことばともとれる]

裁く ここでは「断罪する」の意味。18節の「信じない者」への裁きは、神が断罪するというのではなく、イエスの生涯を通して示された神の愛を受け入れようとしない人が、救いへの道を自分で閉ざしてしまうということの意味している (3 : 19-20 参照)。

< 拝領唱 > (ガラテヤ 4 : 6)

「あなたがたは神の子どもである。

そのため神は、『アバ、父よ』と叫ぶ御子の霊をあなたがたの心に注がれた。」

COMMUNION ANTIPHON (Gal 4 : 6)

You are the sons of God, so God has given you the Spirit of his Son to from your hearts and make you cry out: Abba, Father.